

第2章 教育行政

第1節 教育委員会

1 教育委員会

令和4年4月1日付けで大沼博文氏が教育長に就任した。
また、令和4年12月26日付けで吉津健三委員が教育長職務代理者に指名された。

職名	氏名	就任年月日	職業	備考
教育長	大沼 博文	令和4年 4月1日		福島市
委員 教育長職務代理者 (R4.12.26~)	吉津 健三	令和元年 12月27日	弁護士	郡山市
委員	浅川 なおみ	平成31年 4月1日 (2期目)	ピアノ 教室 主宰	白河市
委員	成澤 勝蔵	令和2年 10月19日	自営業	会津若松市
委員 教育長職務代理者 (R3.12.24 ~R4.12.25)	正木 好男	平成31年 4月1日 (2期目)	会 社 顧 問	いわき市
委員	大村 雅恵	令和2年 10月19日	会 社 代 表 取 締 役 社 長	福島市

2 審議事項

4月定例会(R4.4.22)

- 審議事項
 - (1) 教職員の懲戒処分について
 - (2) 教職員の懲戒処分について
 - (3) 令和5年度福島県公立学校教員採用予定者数について
 - (4) 福島県立美術館運営協議会委員の任免について
 - (5) 教育長臨時代理による処理の承認について
- 報告事項
 - (1) 令和4年度福島県立高等学校入学者選抜の結果について
 - (2) 令和4年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜の結果について
 - (3) 令和4年度市町村立学校教職員の人事について
 - (4) 福島県いじめ問題対策委員会による調査について
 - (5) 訓告処分等について

5月定例会(R4.5.20)

- 審議事項
 - (1) 福島県社会教育委員の任命について
 - (2) 福島県立図書館協議会委員の任免について
 - (3) 福島県いじめ問題対策委員会委員の委嘱について
 - (4) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (5) 教職員の懲戒処分について
- 報告事項
 - (1) 令和5年度使用教科用図書の採択等に関する答申について
 - (2) 訓告処分等について

6月定例会(R4.6.17)

- 審議事項
 - (1) 令和4年度6月補正予算案（教育委員会関係部分）について
 - (2) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (3) 令和5年度使用教科用図書調査研究資料について
- 報告事項
 - (1) 訓告処分等について

7月定例会(R4.7.15)

- 審議事項
 - (1) 福島県立美術館運営協議会委員の任免について
 - (2) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (3) 教職員の懲戒処分について
 - (4) 教職員の懲戒処分について
- 報告事項
 - (1) 訓告処分等について

8月定例会(R4.8.26)

- 審議事項
 - (1) 令和3年度福島県教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価結果について
 - (2) 福島県立高等学校の授業料の免除等に関する規則の一部を改正する規則について
 - (3) 教職員の懲戒処分について
 - (4) 教職員の懲戒処分について
 - (5) 令和4年度福島県指定文化財の指定に係る諮問について
 - (6) 令和5年度使用県立中学校の教科用図書の採択について
 - (7) 令和5年度使用県立特別支援学校小学部・中学部の教科用図書の採択について
 - (8) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (9) 退職手当の支給制限について
- 報告事項
 - (1) 訓告処分等について
 - (2) 須賀川創英館高等学校生徒の自死に係る第三者調査委員会の設置について

9月定例会(R4.9.16)

○ 審議事項

- (1) 令和5年度福島県立中学校入学者選抜について
- (2) 令和5年度福島県立高等学校入学者選抜について
- (3) 令和5年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜について
- (4) 教育職員の免許状に関する規則の一部を改正する規則について
- (5) 令和4年度9月補正予算案（教育委員会関係部分）について
- (6) 福島県教育職員免許法関係手数料条例の一部を改正する条例について
- (7) 訴えの提起について
- (8) 令和4年度教育・文化関係表彰について
- (9) 令和5年度福島県公立学校実習助手採用予定者数及び令和5年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用予定者数について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

10月定例会(R4.10.21)

○ 審議事項

- (1) 令和5年度福島県立学校生徒募集定員について
- (2) 令和5年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験について
- (3) 教職員の懲戒処分について
- (4) 令和5年度人事異動方針及び各人事異動実施要項について
- (5) 令和4年度教育・文化関係表彰について
- (6) 教育長臨時代理による処理の承認について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

11月定例会(R4.11.25)

○ 審議事項

- (1) 教職員の懲戒処分について
- (2) 令和4年度12月補正予算案（教育委員会関係部分）について
- (3) 福島県市町村立学校職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例案について
- (4) 福島県市町村立学校職員の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案について
- (5) 外国の地方公共団体の機関等に派遣される市町村立学校職員の処遇等に関する条例の一部を改正する条例案について
- (6) 福島県市町村立学校職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例案について
- (7) 福島県市町村立学校職員の降給に関する条例の一部を改正する条例案について

- (8) 福島県市町村立学校職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案について
- (9) 福島県義務教育諸学校等の教育職員の給与等の特別措置に関する条例の一部を改正する条例案について
- (10) 福島県教育関係職員定数条例の一部を改正する条例案について
- (11) 教育職員免許状の取上げについて
- (12) 令和4年度中学生・高校生の科学・技術研究論文野口英世賞の受賞者について
- (13) 令和4年度中学生・高校生の国際理解・国際交流論文朝河貫一賞の受賞者について
- (14) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (15) 退職手当の支給制限について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

12月定例会(R4.12.23)

○ 審議事項

- (1) 福島県立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
- (2) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (3) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (4) 福島県立美術館運営協議会委員の任命について
- (5) 教職員の懲戒処分について
- (6) 教職員の懲戒処分について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

1月定例会(R5.1.20)

○ 審議事項

- (1) 福島県教育委員会文書等管理規則の一部を改正する規則について
- (2) 教職員の懲戒処分について
- (3) 教職員の懲戒処分について
- (4) 令和4年度教育・文化関係表彰について
- (5) 令和5年度福島県公立学校実習助手採用候補者選考試験の合格者について
- (6) 令和5年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用候補者選考試験の合格者について

○ 報告事項

- (1) 令和5年度人事異動（教員系）について
- (2) 訓告処分等について

2月定例会(R5.2.10)

○ 審議事項

- (1) 福島県立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
- (2) 福島県立高等学校学則の一部を改正する規則について
- (3) 福島県立高等学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について

- (4) 福島県立高等学校のスクール・ミッションの策定について
- (5) 令和5年度当初予算案（教育委員会関係部分）について
- (6) 福島県立美術館条例の一部を改正する条例案について
- (7) 福島県立博物館条例の一部を改正する条例案について
- (8) 福島県立美術館運営協議会条例の一部を改正する条例案について
- (9) 福島県立博物館運営協議会条例の一部を改正する条例案について
- (10) 福島県立高等学校の統合等に伴う空き校舎等の譲与に関する条例案について

○ 報告事項

- (1) 教職員多忙化解消アクションプランⅡについて
- (2) 訓告処分等について

○ 協議事項

- (1) 令和5年度人事異動（教員系）について

臨時会 (R5. 2. 24)

○ 審議事項

- (1) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (2) 福島県特別支援学校学則の一部を改正する規則について
- (3) 令和5年度教育庁職員（課室長以上・教育事務所長）及び教育機関の長（教員系）の人事について
- (4) 令和5年度市町村公立学校長の人事について
- (5) 令和5年度県立学校長の人事について

○ 報告事項

- (1) 令和5年度教育庁及び教育機関の主要職員（教員系）の人事について
- (2) 令和5年度市町村公立学校副校長及び教頭の人事について
- (3) 令和5年度県立学校副校長及び教頭の人事について
- (4) 令和6年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験について
- (5) 訓告処分等について

3月定例会 (R5. 3. 20)

○ 審議事項

- (1) 令和5年度学びの変革推進プランについて
- (2) 福島県立博物館条例施行規則の一部を改正する規則について
- (3) 福島県指定重要文化財の指定について
- (4) 福島県指定重要無形文化財保持団体の認定の解除等について
- (5) 福島県立博物館運営協議会委員の任命について
- (6) 福島県文化財保護審議会委員の委嘱について
- (7) 教職員の懲戒処分について
- (8) 教職員の懲戒処分について
- (9) 令和5年度教育庁職員（課室長以上・教育事務所長）及び教育機関の長の人事について
- (10) 令和5年度市町村公立学校長の人事について
- (11) 令和5年度県立学校長の人事について
- (12) 令和4年度教育・文化関係表彰について

- (13) 教科用図書選定審議会委員の任命について

○ 報告事項

- (1) 令和5年度教育庁及び教育機関の職員の人事について
- (2) 令和5年度市町村公立学校教職員の人事について
- (3) 令和5年度県立学校教職員の人事について
- (4) 調停について
- (5) 訓告処分等について

第2節 教育庁組織

理事兼政策監 本田 伸雄
 教育次長（業務） 丹野 純一
 県立高校改革監 菅野 崇
 教育庁参事（人事・企画） 助川 浩一

課室名	職名	課長等名
教育総務課	課長 庁主幹兼副課長 庁企画主幹兼副課長	堀家 健一 草野 博行 吉田 洋子
財務課	課長 主幹兼副課長	渡部 誠二 長島 和則
施設財産室	室長 主幹	原 哲朗 木元 正幸
職員課	課長 主幹兼副課長 主幹	二瓶 博昭 高橋 敏幸 渡邊 耕史
福利課	課長 主幹兼副課長	市川 新吾 高橋 美恵子
社会教育課	課長 主幹兼副課長 主幹	渋川 卓也 佐藤 浩幸 関 忠昭
文化財課	課長	平山 茂樹
義務教育課	課長 主幹兼副課長 主幹 主幹	石幡 良子 情野 貴之 齋藤 仁道 吉川 武彦
高校教育課	課長 主幹兼副課長 主幹 主幹	平澤 洋介 平野 茂之 中村 充幸 亀田 光弘
県立高校改革室	室長 主幹	中野 正人 森澤 一郎
特別支援教育課	課長 主幹兼副課長 主幹	根本 健一 齋藤 成子 遠藤 優子
健康教育課	課長 主幹兼副課長 主幹	佐藤 隆宏 山口 祥枝 鈴木 哲

教育事務所

教育事務所	所長・次長名	課長名
県北	所長 川井 孝寿 次長(総) 高橋 正敏 次長(業) 笠原 聡美	総務社会教育(兼) 高橋 正敏 学校教育(兼) 笠原 聡美
県中	所長 佐藤 敏宏 次長(総) 松崎 孝一 次長(業) 大野 勝彦	総務社会教育(兼) 松崎 孝一 学校教育(兼) 大野 勝彦
県南	所長 鈴木 正和 次長(総) 菅野 孝雄 次長(業) 川上 一美	総務社会教育(兼) 菅野 孝雄 学校教育(兼) 川上 一美
会津	所長 西牧 泰彦 次長(総) 曳地 敏治 次長(業) 原 孝行	総務社会教育(兼) 曳地 敏治 学校教育(兼) 原 孝行
南会津	所長 武口 隆行 次長(総) 本多 智洋 次長(業) 稲本 泰彦	総務社会教育(兼) 本多 智洋 学校教育(兼) 稲本 泰彦
相双	所長 横山 修 次長(総) 佐藤 繁光 次長(業) 佐藤 公一	総務社会教育(兼) 佐藤 繁光 学校教育(兼) 佐藤 公一
いわき	所長 大内 克之 次長(総) 星 明彦 次長(業) 平山 明裕	総務社会教育(兼) 星 明彦 学校教育(兼) 平山 明裕

所管教育機関等

教育機関名	所館長名	次長等名
福島県教育センター	佐藤 秀美	次長 宍戸 喜孝 総務管理部長(兼) 宍戸 喜孝 研究・研修部長 小川 和英
福島県特別支援教育センター	鈴木 龍也	主幹兼事務長 高澤 次郎 企画事業部長 五十嵐 登美
福島県立図書館	岡崎 拓哉	副館長 佐藤 尚美
福島県立美術館	長根由里子	副館長心得 堀 宜雄
福島県立博物館	鈴木 晶	副館長 高橋 充

第3節 企画調整

1 教職員現職教育計画の策定

(1) 福島県公立学校教職員現職教育計画

教職員現職教育担当者会議を開催し、令和5年度の教職員研修計画及び研究学校(地区)指定計画について、策定に関する協議や関係課・所間の調整を行い、「福島県公立学校教職員現職教育計画」を策定した。

(2) 策定計画

回	開催期日	会議の場所	議事及び協議の概要
第1回	4.6.10	正庁	<ul style="list-style-type: none"> ○「令和5年度教職員現職教育計画」作成方針について ○「令和5年度教職員現職教育計画」作成に当たっての具体的計画案及び検討事項について ○「令和5年度教職員現職教育計画」作成関係日程について ○対話に基づく受講奨励について
第2回	4.9.22	正庁	<ul style="list-style-type: none"> ○「令和5年度教職員現職教育計画」作成に当たっての具体的計画案及び検討事項について ○第1回会議からの継続協議事項について ○「令和5年度教職員現職教育計画」作成日程について ○対話に基づく受講奨励について

(3) 構成員

教育総務課

企画主幹兼副課長、主任主査、管理主事

社会教育課

主幹、主任社会教育主事、社会教育主事

義務教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

健康教育課

主幹、主任指導主事、指導主事

特別支援教育課

主幹兼副課長、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

高校教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

教育センター

研究・研修部長、主任指導主事、指導主事

特別支援教育センター

企画事業部長、主任指導主事

2 調整事務

(1) 教育庁内企画・調整事務

- ア 総合教育計画に関する連絡調整
- イ 県教委重点施策に関する連絡調整
- ウ 県教委点検・評価に関する連絡調整
- エ 県重点事業に関する連絡調整
- オ 県重点施策評価に関する連絡調整
- カ 政府予算対策に関する連絡調整
- キ 双葉地区教育構想推進事業に関する連絡調整

(2) 知事部局との調整事務

- ア 総務部
行財政改革推進本部、総合教育会議、内部統制推進本部会議
- イ 危機管理部
安全で安心な県づくり推進連絡会議、国土強靱化地域計画推進連絡会議
- ウ 企画調整部
県総合計画・復興計画関係、施策評価関係、県重点事業関係、政府予算対策活動関係、過疎・中山間地域経営戦略本部会議、デジタル社会形成推進本部会議、政策調整会議、企画推進委員会、新生ふくしま復興推進本部会議、福島イノベーション・コースト構想推進本部会議、地産地消推進会議、地域創生・人口減少対策本部会議、復興対策推進プロジェクトチーム、風評・風化プロジェクトチーム
- エ 生活環境部
ユニバーサルデザイン推進本部会議、環境影響評価庁内連絡会議、循環型社会形成庁内推進会議、環境・エネルギー施策推進庁内連絡会議、ふくしまカーボンニュートラル実現会議
- オ 保健福祉部
障がい者施策推進会議、福島県自立支援協議会、子育て支援推進本部会議
- カ 商工労働部
商業まちづくり推進調整会議
- キ 農林水産部
ふくしま植樹祭実行委員会、ふくしま県産材利用推進会議
- ク 警察本部
福島県被害者等支援連絡協議会

第4節 広報・広聴

1 教育委員会だより

(1) 編集方針

教育庁の新陣容や教育行政の諸領域の中から広報を要する事項及び教職員に周知させる必要のあるものを掲載し、教育委員会施策の徹底を図る。

(2) 内容

県教育委員会重点施策、県教育委員会所管予算、県教育委員名簿・県教育庁新陣容、県教育庁の組織及び電話番号一覧

(3) 規格・部数

ア 規格 A4判 4ページ

イ 部数 3,750部

(4) 配布対象

市町村教育委員会、県内公立学校、私立団体連合会、各教育関係機関、北海道・東北各県教育委員会等

(5) 発行時期

4月に発行

2 教育年報

(1) 編集方針

令和3年度の県教育行政の成果を記録し、将来に残る公的記録として保存する。

(2) 内容

令和3年度の本県教育行政の実績

(3) 規格・部数

ア 規格 A4判 218ページ

イ 部数 140部

(4) 配布対象

市町村教育委員会、各教育関係機関

3 福島県の教育

(1) 編集方針

本県教育の実績と教育行政の要点を図式化して掲載し、教育庁への来訪者等に配布し、本県教育に対する理解を図る。

(2) 内容

本県教育の実情及び教育行政の要点

(3) 規格・部数

ア 規格 A4判 8ページ カラー

イ 部数 810部

(4) 配布対象

教育機関への来訪者、市町村教育委員会、県内公立学校、各教育関係機関、各都道府県教育委員会等

4 ふくしま教育ニュース

(1) 編集方針

県教育委員会の教育行政施策、実績等を県民、特に保護者を対象として伝えることにより、本県教育に対する理解を図る。7月・11月の年2回発行した。

(2) 内容

ア 第58号(7月発行)

第七次福島県総合教育計画

特別支援学校の開校(だて支援学校)

令和5年4月開校の統合校について

伊達高等学校

二本松実業高等学校

白河実業高等学校

会津農林高等学校

南会津高等学校

修明高校への農業科の集約と新学科設立

ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業募集

中学生・高校生の科学・技術研究論文「野口英世賞」募集

中学生・高校生の国際理解・国際交流論文「朝河貫一賞」募集

「モラル・エッセイ」コンテスト募集

ふくしま子どもSNS相談

ダイヤルSOS等相談窓口のお知らせ

イ 第59号(11月発行)

ふくしま外国語教育創生事業

「県庁にみんなの声を届けよう!」プロジェクト

福島県算数・数学ジュニアオリンピック

第10回科学の甲子園ジュニア福島県大会

第10回特別支援学校作業技能大会

令和4年度ふくしま高校生社会貢献活動コンテスト

高校生ものづくりコンテスト2022東北大会

学校給食における地場産物の活用応援事業

ダイヤルSOS等相談窓口のお知らせ

(3) 規格・部数

ア 規格 A4判 4ページ カラー

イ 部数 第58号 221,000部

第59号 220,000部

(4) 配布対象

県内公立学校の全保護者、県外に避難している児童生徒の保護者、私立幼稚園及び小・中・高等学校、市町村教育委員会、各教育関係機関等

5 教育庁各課・所・館の広報誌・紙

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 布 対 象
教育総務課	福島県の教育	本県教育の実情及び教育行政の要点を図式化して表示	1	A 4	8	810	教育機関への来訪者、教育関係機関等
	教育委員会だより	県教育長あいさつ、教育施策及び予算、県教育委員名簿、県教育庁新陣容、組織及び電話番号	1	A 4	4	3,750	県内公立学校、私学団体連合会、教育関係機関等
	教育年報	前年度の県教育行政の実績	1	A 4	218	140	市町村教委、教育関係機関等
	ふくしま教育ニュース	県教育委員会の教育行政施策、実績、事業のお知らせ等	2	A 4	4	第58号 221,000 第59号 220,000	県内公立学校の全保護者・教職員、教育関係機関等
福利課	ふくしま福利だより	教職員の福利・厚生事業の紹介等	4	A 4	213～215号 16 216号 12	22,500 23,500	全教職員 5月、7月 全教職員 12月、2月
社会教育課	社会教育	社会教育に関する情報、活動状況の取りまとめ	1	A 4	10	—	Webサイトに掲載
健康教育課	子どもが作る地場産物活用健康レシピ	「ふくしまっ子はんコンテスト」で最優秀賞を獲得した作品を掲載	1	A 4	2	150,000	学校、福島県食育応援企業団
	元気大賞BOOK	各校での体力向上に向けた取組の紹介	1	A 4	74	850	学校、関係機関
	なわとびコンテストチラシ	なわとびコンテストの内容等の周知	1	A 4	1	8,000	学校、関係機関
教育センター	要 覧	教育センターについての沿革、設置の趣旨、組織、予算、事業内容を掲載	1	A 4	12	160	教育関係機関等
	所報ふくしま「窓」	教育関係者の提言や県内教員の教育研究等についての紹介及び教育センターからの案内	2	A 4	8	—	Webサイトに掲載
	研究紀要	研究の成果をとりまとめて刊行し、本県学校教育の向上に資する	1	A 4	82	1,000	学校、教育関係機関等
特別支援教育センター	リーフレット	事業内容・研修講座名等	1	A 5	4	350	来所者 Webサイトに掲載
	所報特別支援教育	センターの取組や国内外の教育動向等	1	A 4	30	200	関係機関
	要 覧	沿革、事業体系、事業概要、施設・設備	1	A 4	15	60	関係機関
	研究紀要	プロジェクト研究・教育研究及び長期研究員の個人研究の成果報告	1	A 4	70	120	関係機関 Webサイトに掲載
図書館	館報あづま	図書館業務の広報(令和4年度発行実績なし)	1	A 4			図書館・関係機関 Webサイトに掲載
	福島県立図書館要覧	県立図書館の概況	1	A 4	26	—	関係機関 Webサイトに掲載
	福島県郷土資料情報	郷土文献の研究情報誌	1	A 4	72	100	図書館・関係機関 Webサイトに掲載

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 布 対 象
美術館	県立美術館年報	前年度の事業実績	1	A 4	56	500	関係機関
	ミュージアムカレンダー	年間事業紹介	1	B 5		32,000	関係機関、来館者等
	美術館ニュース ART INFORMATION	企画展・普及事業等の案内	6	A 4 三折		各 11,000	関係機関、来館者等
博物館	県立博物館年報	前年度の事業実績	1	A 4	106	400	関係機関
	県立博物館紀要	学芸員の調査、研究成果の報告	1	A 4	101	500	関係機関
	広報紙なじよな	行事予定、企画展案内、講演要旨等	5	A 2 四折	4	各 20,000	学校、関係機関
	企画展ポスター・リーフレット	企画展 2 回分・次年度企画展 1 回分	4	ポスターB 2 リーフレットA4		14,200 243,000	学校、関係機関 関係機関、来館者等
	年間催し物案内	主催行事などの紹介	1	220×400 観音折り		45,000	関係機関、来館者等
自然の家	企画事業案内 (郡 山)	企画事業内容、実施期日、対象等	1	A 4	1	—	Webサイトに掲載
	リーフレット (会 津)	施設案内・プログラム紹介	1	A 4	4	—	Webサイトに掲載
	し お ね (い わ き)	企画事業内容、実施期日、対象等	1	A 4	4	1,900	関係機関
白文化財センター 河センター 館	年 報	沿革、事業の概要、入館者統計、予算等	1	A 4	34	500	関係機関
	まほろん通信	イベントの内容、体験学習	4	A 4	4	各 4,000	関係機関、利用者等
	研 究 紀 要	学芸員の調査、研究成果の報告	1	A 4	60	500	関係機関

6 記者発表及び資料提供(投げ込み)件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
記者発表	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	3
記者レクチャー	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2
資料提供	65	33	22	67	53	41	52	53	48	47	37	55	573

7 教育フォーラム

(1) タイトル

令和4年度教育フォーラム

多様化するこれからの教育～誰一人取り残さないために～

(2) 主催

福島県教育委員会

(3) 目的

令和4年度から第7次福島県総合教育計画を開始し、年次計画である「学びの変革推進プラン」に基づき6つの施策を展開している。具体的な取組として、安心して学ぶことができる教育環境の充実、地域との協働的な学びの支援、地域で居場所と役割を持つことができる環境作り等を掲げている。そこで、多様化するこれからの社会を見据えた学びを行っている各学校の実践報告を通して、これからの多様な学校の在り方について展望する機会とするために実施した。

(4) 開催日時

令和4年12月23日(金) 9:30～11:30

(5) 会場

教育委員室及び各学校等

(6) 開催形態

意見発表者による発表・質疑応答

※ハイブリッド開催(対面・オンライン)

(7) 実践報告

ア 川内村立川内小中学園

「就学前から義務教育期間までを通じた地域ぐるみでの学びの推進」

イ 県立川口高等学校

「過疎・中山間地域における学習機会の確保」

ウ 県立ふくしま新世高等学校

「県内初の多部制(夕間部・夜間部)と三修制による学びの保障」

(8) 出席者

ア 実践報告発表校 3校

川内村立川内小中学園

志賀 拓広 (副校長)

谷 信孝 (地域文化伝承教室専門員)

県立川口高等学校

増子 文隆 (校長)

県立ふくしま新世高等学校

味原 正美 (校長)

佐々木 明美 (教諭)

イ アドバイザー 2名

青砥 和希

東日本大震災・原子力災害伝承館 常任研究員

(一社) 未来の準備室 理事長

福島県学びの変革推進アドバイザー

長谷川 勇紀

(一財) 地域・教育魅力化プラットフォームディレクター

福島県学びの変革推進アドバイザー

ウ 福島県教育委員会 10名 他

大沼 博文 (県教育委員会教育長)

正木 好男 (県教育委員会委員)

吉津 健三 (県教育委員会委員)

成澤 勝蔵 (県教育委員会委員)

浅川 なおみ (県教育委員会委員)

大村 雅恵 (県教育委員会委員)

本田 伸雄 (理事兼政策監)

丹野 純一 (教育次長)

助川 浩一 (教育庁参事)

堀家 健一 (教育総務課長)

エ 傍聴者 県内外から40名 他

※学校代表者が申し込み、教職員複数での参加あり

8 「ふくしま教育の日」啓発推進事業

県民の教育に対する理解、関心を高め、学校教育、社会教育及び文化の充実、発展を期するため、平成15年3月にふくしま教育の日条例を制定し、ふくしま教育の日(11月1日)及びふくしま教育週間(11月1日～7日)を設けている。当該期間を含むその前後の期間において「教育の日」の趣旨にふさわしい取組が実施されるよう、市町村や関係機関に働きかけた。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、規模を縮小せざるを得ないこと、予定の変更を余儀なくされる可能性があるため、福島県教育委員会ウェブサイトへの実施計画の掲載は見合わせた。

9 「県庁に みんなの声を 届けよう！」プロジェクト

子どもたちの郷土愛を育むとともに、県政に対する関心を高め、将来の復興の担い手としての意識を喚起することを目的として実施している。令和4年度は、子どもたちが県庁内を見学し仕事の内容を聞くとともに、知事や教育長等の前で施策に対する意見を発表する機会を設定することで、県政に参画する機会とした。

(1) テーマ

「ふくしまのよりよい未来をつくるために」

～県庁で働くことと自分にできること～

(2) 主催 福島県教育委員会

(3) 開催日時 令和4年8月10日(水) 9:00～12:00

(4) 会場 福島県庁 正庁(西庁舎及び北庁舎の見学)

(5) 参加者

小学5・6年生や引率者など18名 他

(6) 内容

ア 県庁内の見学(議場、危機管理センター、教育庁)

イ 意見発表①(グループワーク)

ウ 意見発表②(知事・教育長等の前で発表、質疑応答)

エ 知事講評

オ 修了式

第5節 調査統計

令和4年度において実施した調査統計事業は、次のとおりである。

1 学校統計要覧

令和4年5月1日現在で調査した「学校基本調査」（指定統計13号）の調査結果及び県独自に実施している進路状況等に関する調査結果に基づき、学校数、児童生徒数、教職員等の基本的事項や県内の中学生・高校生の進路状況等を収録した「学校統計要覧」を作成し、県教委ホームページで公開した。

2 地方教育費調査（一般統計）

この調査は、令和3会計年度において、学校教育、社会教育、生涯学習関連における県及び市町村（教育事務組合を含む。）から支出された経費並びに授業料等の収入実態及び地方教育行政機関の組織等の状況を明らかにし、教育諸施策を検討・立案するための基礎資料を得ることを目的として文部科学省が実施したものである。

3 学校教員統計調査（基幹統計）

この調査は、学校の教員構成並びに教員の個人属性、職務態様及び異動状況等を明らかにすることを目的とする調査である。

4 進路状況等に関する調査

この調査は、中学校、義務教育学校及び高等学校生徒の進路希望及び卒業後の状況を調査し、進路指導及び高等学校の適正配置計画並びに課程・学科等の整備計画の基礎資料を得ることを目的とした県単独調査である。

第6節 教職員の給与

令和4年度の教職員の給与改定については、令和4年10月5日の県人事委員会給与勧告に基づき、諸手当について、令和4年12月県議会及び令和5年2月県議会定例会において、給与条例の一部改正が提案され、議決・公布された。その概要は、次のとおりである。

1 諸手当関係

(1) 通勤手当（令和5年4月1日適用）

自動車等交通用具使用者の手当額が次のとおり改められた。

片道の 自動車等の 使用距離	手当額	
	自動車	自動車以外の原動 機付きの交通用具
2km以上 4km未満	2,900円	2,000円
4km以上 6km未満	4,400円	2,200円
6km以上 8km未満	5,800円	2,900円
8km以上 10km未満	7,300円	3,700円
10km以上 12km未満	8,700円	4,400円
12km以上 14km未満	10,200円	5,100円
14km以上 16km未満	11,600円	5,800円

片道の 自動車等の 使用距離	手当額	
	自動車	自動車以外の原動 機付きの交通用具
16km以上 18km未満	13,100円	6,600円
18km以上 20km未満	14,600円	7,300円
20km以上 22km未満	16,000円	8,000円
22km以上 24km未満	17,500円	8,800円
24km以上 26km未満	18,900円	9,500円
26km以上 28km未満	20,400円	10,200円
28km以上 30km未満	21,900円	11,000円
30km以上 32km未満	23,300円	11,700円
32km以上 34km未満	24,800円	12,400円
34km以上 36km未満	26,200円	13,100円
36km以上 38km未満	27,700円	13,900円
38km以上 40km未満	29,200円	14,600円
40km以上 45km未満	32,400円	16,200円
45km以上 50km未満	35,700円	17,900円
50km以上 55km未満	38,800円	19,400円
55km以上 60km未満	41,800円	20,900円
60km以上 65km未満	44,100円	22,100円
65km以上 70km未満	47,500円	23,800円
70km以上 75km未満	50,900円	25,500円
75km以上 80km未満	54,300円	27,200円
80km以上 85km未満	57,700円	28,900円
85km以上 90km未満	61,100円	30,600円
90km以上 95km未満	64,500円	32,300円
95km以上	67,900円	34,000円

(2) 期末・勤勉手当（令和4年12月1日適用）

支給割合が次のとおり改められた。

◎一般職員

	区分	6月期	12月期	年間支給割合	
改正前	期末手当	1.175ヶ月	1.175ヶ月	2.35ヶ月	計
	勤勉手当	0.95ヶ月	0.95ヶ月	1.90ヶ月	
改正後 (4年度)	期末手当	1.175ヶ月	1.225ヶ月	2.40ヶ月	計
	勤勉手当	0.95ヶ月	1.00ヶ月	1.95ヶ月	
(5年度)	期末手当	1.20ヶ月	1.20ヶ月	2.40ヶ月	計
	勤勉手当	0.975ヶ月	0.975ヶ月	1.95ヶ月	

◎特定幹部職員

	区分	6月期	12月期	年間支給割合	
改正前	期末手当	0.975ヶ月	0.975ヶ月	1.95ヶ月	計
	勤勉手当	1.15ヶ月	1.15ヶ月	2.30ヶ月	
改正後 (4年度)	期末手当	0.975ヶ月	1.025ヶ月	2.00ヶ月	計
	勤勉手当	1.15ヶ月	1.20ヶ月	2.35ヶ月	
(5年度)	期末手当	1.00ヶ月	1.00ヶ月	2.00ヶ月	計
	勤勉手当	1.175ヶ月	1.175ヶ月	2.35ヶ月	

第7節 附属機関等

1 福島県社会教育委員の会議

根拠法令

社会教育法（昭和24年法律第207号）第15条並びに福島県社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期に関する条例（昭和24年福島県条例第56条）

目的

社会教育に関する諸計画を立案するとともに教育委員会の諮問に応じ、意見を述べたり必要な研究調査を行ったりし、社会教育に関して教育長を経て教育委員会に助言する。

(1) 福島県社会教育委員

任期 令和4年6月20日～令和6年6月19日

区分	氏名	役職名	備考
学校教育関係者	菅家 篤	小学校長会（磐梯町立磐梯第一小学校長）	
	土屋 好二	中学校長会（西郷村立西郷第一中学校長）	
	郡司 完	高等学校長協会（福島県立ふたば未来学園高等学校長）	
	和知 学	特別支援学校長会（福島県立相馬支援学校長）	
社会教育関係団体の関係者	國井 政範	福島県公民館連絡協議会会長	
	中島 功	福島県市町村社会教育委員連絡協議会顧問	
	佐藤 裕子	福島県PTA連合会研修委員会委員長	
	江川 純子	福島県婦人団体連合会評議員	
	山岸 敦子	ガールスカウト福島県連盟長	
	平山 康夫	NPO法人ただみコミュニティクラブ理事	令和5年3月31日退任
家庭教育関係者	吉川 和夫	公益財団法人星総合病院大町キッズベース所長	副議長
学識関係者	木暮 照正	福島大学地域未来デザインセンター教授	議長
	瀬谷真理子	郡山女子大学家政学部生活科学科准教授	
	本多 環	福島大学客員教授	
公募	千葉 登美子	NPO法人心・子育て相談員	
	須藤 基子	鏡石町教育委員会学校教育相談員	

(2) 定例会の開催

ア 第1回定例会

(ア) 日時 令和4年8月8日(月) 本庁舎5階 正庁

(イ) 内容

- a 辞令交付
- b 報告事項
令和4年度社会教育に関する主要施策・事業及び進捗状況について
- c 審議事項
本県における社会教育推進の在り方について

イ 第2回定例会

(ア) 日時 令和5年2月17日(金)

自治会館3階 大会議室

(イ) 内容

- a 報告事項
令和4年度社会教育関係事業報告について
令和5年度社会教育関係主要施策・事業(案)について
- b 審議事項
本県における社会教育の在り方について

2 福島県文化財保護審議会

(1) 福島県文化財保護審議会委員

任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日

氏名	所属等	担当分野	備考
阿部 俊夫	(元)郡山女子大学短期大学部准教授・地方史研究協議会	古文書・歴史資料	副会長
荒木 志伸	山形大学基盤教育院准教授・東北史学会・日本考古学協会	考古資料・史跡・埋蔵文化財	
歌川 史哲	いわき市アンモナイトセンター研究員・日本古生物学会 日本地質学会	天然記念物(地質鉱物・古生物)	
遠藤 ゆり子	淑徳大学教授・東北史学会・日本古文書学会 東国戦国史研究会・地方史研究協議会・歴史学研究会	古文書(中世)・書跡・典籍	
狩野 勝重	(元)日本大学教授・工学博士・日本建築学会・ 伝統建築文化推進協議会・文化財景観保全調査室(個人事務所)	建造物・伝統的建造物群	
佐藤 琴	山形大学学術研究院准教授・美術史学会・国際浮世絵学会	絵画	
鈴木 俊行	公益財団法人福島県都市公園・緑化協会福島空港公園事務所長・ 樹木医学会・日本造園学会・日本桜学会	天然記念物(植物)	会長
高橋 あけみ	仙台市博物館副館長・美術史学会・漆工史学会・茶の湯文化学会	工芸品・染織	
竹原 明秀	岩手大学教授・日本生態学会・植生学会・日本植物学会	天然記念物(植生)	
丹野 香須美	東北福祉大学兼任講師・いわき市文化財保護審議会委員・ 広野町文化財保護審議会委員・日本民俗学会・ 日本社会科教育学会・福島県民俗学会	有・無形民俗文化財	
辻 秀人	東北学院大学教授・日本考古学協会・福島県考古学会・ 全日本博物館学会	考古資料・史跡・埋蔵文化財	
塘 忠顕	福島大学教授・日本動物学会・日本昆虫学会・日本発生生物学会	天然記念物(動物)	
藤井 英二郎	千葉大学名誉教授・日本庭園学会・日本造園学会	史跡・名勝(庭園)	
守谷 早苗	東北史学会・国史談話会・福島県史学会	歴史資料	
若林 繁	(元)東京家政大学教授・美術史学会	彫刻	

(2) 会議

ア 第1回審議会

(ア) 期日 令和4年9月14日(水)

(イ) 場所 福島県庁西庁舎3階 教育委員室

(ウ) 内容

- a 福島県指定文化財候補諮問案件等の審議
- b 報告事項

イ 第2回審議会

(ア) 期日 令和5年1月26日(木)

(イ) 場所 福島県庁本庁舎4階 401会議室

(ウ) 内容

- a 福島県指定文化財候補諮問案件等の審議
- b 新たな県指定文化財の候補について
- c 報告事項

第8節 市町村教育委員会

1 概要

本県の市町村教育委員会数は、令和4年5月1日現在、13市46町村1組合の計60である。

県教育委員会は、市町村教育委員会連絡協議会、都市教育長協議会、町村教育長協議会等との密接な連絡、連携のもとに、教育行政の適正な事務の執行と管理に努めている。

2 組織

令和4年5月1日現在、県内各市町村教育委員会の委員長及び教育長は次のとおりである。

教育委員会名	職務代理者	教 育 長			
県北(8)			会津(13)		
福島市	佐藤 玲子	古関 明善	会津若松市	秋月 淳子	寺木 誠伸
伊達郡川俣町	高橋 友憲	佐久間裕晴	耶麻郡磐梯町	中嶋 貴子	高梨 哲夫
伊達市	菅野千恵子	菅野 善昌	耶麻郡猪苗代町	鈴木 兵市	宇南山忠明
伊達郡桑折町	柴田 宣広	会田 智康	喜多方市	大森 佳彦	大場 健哉
伊達郡国見町	高橋 幸子	菊地 弘美	耶麻郡北塩原村	五十嵐房子	石本 浩一
二本松市	佐藤 英之	丹野 学	耶麻郡西会津町	平野マチ子	江添 信城
安達郡大玉村	伊藤 忠和	渡辺 敏弘	河沼郡会津坂下町	高橋 直樹	鈴木 茂雄
本宮市	谷 明子	松井 義孝	河沼郡湯川村	遠藤 弘	佐原 健一
県中(12)			河沼郡柳津町	鈴木 礼	神田 順一
郡山市	阿部 垂巳	小野 義明	大沼郡会津美里町	小関れい子	歌川 哲由
須賀川市	阿部 昭光	森合 義衛	大沼郡三島町	阿部 和彦	山口 浩
岩瀬郡鏡石町	力丸 次雄	渡部 修一	大沼郡金山町	渡部 佳恵	滝沢 敬樹
岩瀬郡天栄村	小針 克彦	久保 直紀	大沼郡昭和村	齊藤加津代	(空 席)
石川郡石川町	小木 友子	小玉 陽彦	南会津(5)		
石川郡玉川村	酒井 裕之	鈴木 文雄	南会津郡南会津町	渡部 謙一	星 英雄
石川郡平田村	吉田 昌樹	有賀 真道	南会津郡下郷町	白石 光史	湯田 嘉朗
石川郡浅川町	岡田 淳一	真田 秀男	南会津郡檜枝岐村	平野 公樹	平野 好道
石川郡古殿町	佐川 友恵	渡邊 宏文	南会津郡只見町	菅家 貞子	渡部 公三
田村市	柳沼かおり	飯村 新市	南会津郡地方広域市町村圏組合	湯田 嘉朗	星 英雄
田村郡三春町	太田 文枝	添田 直彦	相双(12)		
田村郡小野町	先崎 慎也	有賀 仁一	相馬郡新地町	高崎 義典	佐々木孝司
県南(9)			相馬市	宗形 明子	福地 憲司
白河市	高橋 顕	芳賀 祐司	南相馬市	渡辺 金作	大和田博行
西白河郡西郷村	勝又千賀子	秋山 充司	相馬郡飯館村	高橋 祐一	遠藤 哲
西白河郡中島村	長田 富雄	面川 三雄	双葉郡浪江町	大清水久雄	笠井 淳一
西白河郡矢吹町	後藤さとみ	大杉 和規	双葉郡葛尾村	東海林幸敏	小野田敏之
西白河郡泉崎村	草野 太郎	鈴木 一正	双葉郡双葉町	山本真理子	館下 明夫
東白川郡棚倉町	中野喜久枝	荒川 文雄	双葉郡大熊町	松岡 保夫	(空 席)
東白川郡塙町	山本津也子	秦 公男	双葉郡富岡町	鈴木 文子	岩崎 秀一
東白川郡矢祭町	鈴木 秀典	菊池 篤志	双葉郡川内村	井出 裕子	秋元 正
東白川郡鮫川村	阿久津光市	武藤 誠	双葉郡檜葉町	宇佐神正道	青木 洋
			双葉郡広野町	渡辺 昇	根本 良政
			いわき(1)		
			いわき市	馬目 順一	水野 達雄

3 令和4年度市町村教育委員会援助指導の概要

県教育委員会は、市町村教育委員会教育長会議、新任教育委員研修会を開催して助言指導を行うとともに、教育行政関係の諸資料等を配布して県内市町村教育委員会への援助に努めた。

(1) 令和4年度福島県市町村教育委員会教育長会議

- ア 主催 福島県教育委員会
- イ 期日 令和4年4月11日(月)
- ウ 会場 オンライン
- エ 出席者 市町村教育委員会教育長 59名
- オ 内容
令和4年度教育庁各課(室)・所の重点施策の説明

(2) 令和4年度福島県市町村教育委員会新任教育委員研修会

- ア 主催 福島県市町村教育委員会連絡協議会
福島県教育委員会
- イ 期日 令和4年11月16日(水)
- ウ 会場 本庁舎5階 正庁
- エ 参加者 令和3年11月18日以降に就任された委員及び、それ以前に就任し未参加の委員27名
- オ 内容
 - 講話
 - ・演題 「教育委員に期待するもの」
 - ・講師 福島県教育委員会教育長 大沼 博文
 - 講話
 - ・演題 「教育委員に求められる構えと職責」
 - ・講師 元福島県市町村教育委員会連絡協議会副会長 藤田 克彦
 - 講義
 - ・演題 「教育委員会の組織と運営について」
 - ・講師 福島県教育庁職員課管理主事 市川 知広

第9節 職員団体との話合い

令和4年度における「福島県教職員組合」「福島県高等学校教職員組合」「福島県立高等学校教職員組合」「福島県学校事務労働組合」との話合いのうち、主なものは次のとおりである。

1 福島県教職員組合

(1) 令和4年4月27日

- ア 退職手当の減額措置について
- イ 再任用教諭の賃金・諸手当・労働条件の改善について
- ウ 公務貢献制度昇給の年齢制限について
- エ 高齢者部分休業について
- オ 学校事務職員の新採用者等の実務研修について
- カ 年休の取得方法の変更について
- キ 自分手帳の活用について
- ク 多忙化解消アクションプランⅡについて
- ケ 特別支援学級への非常勤講師配置について

(2) 令和4年11月4日

- ア 人事委員会勧告等について
- イ 代替・補充者未配置への対応について
- ウ 部活動の地域移行について

- エ 勤務実態調査について
- オ 小学校における特設クラブについて
- カ 自分手帳の活用について
- キ 新たな研修制度について

(3) 令和4年11月22日

- ア 定年引上げについて
- イ 代替・補充者の配置について
- ウ 特別支援学級の労働環境改善について
- エ スクールサポートスタッフについて
- オ 中学校の部活動の地域移行について
- カ モニタリング校の時間外勤務時間の削減について
- キ 新たな研修制度について
- ク 自分手帳の活用について
- ケ 教員志願者を増やす手立てについて

2 福島県高等学校教職員組合

(1) 令和4年4月26日

- ア 県立高等学校改革計画について
- イ ICT支援員の配置について
- ウ ICT担当教員の負担過重について
- エ Wi-Fi環境の改善について
- オ 授業用webサイトの創設について
- カ 高速道路利用の7日間ルールについて
- キ 持ち帰り業務時間の把握について
- ク 部活動の活動時間について
- ケ 夏季休業の取得可能期間について
- コ 精神疾患による病気休暇のリセット期間について

(2) 令和4年11月2日

- ア 給与月額等の7割措置について
- イ 特例任用について
- ウ 実習助手等の取扱について
- エ 再任用制度について
- オ ピーク時特例について
- カ 高齢者部分休業について
- キ 定年引上げに係る別途交渉設定について

(3) 令和4年11月21日

- ア 県立学校の統廃合について
- イ 養護教諭の加配について
- ウ ICT支援員の配置について
- エ 特別支援学校の進路アドバイザーの配置について
- オ 先進授業webサイトの業者委託について
- カ 休暇・休業制度について
- キ 在宅勤務制度と諸手当について
- ク 情報科教員の加配について
- ケ 多忙化解消について
- コ 部活動の上限及び休養日の取得徹底について
- サ 病気休暇のリセット期間について

3 福島県立高等学校教職員組合

(1) 令和4年4月26日

- ア 教員採用試験の開示について
- イ 妊娠時勤務軽減措置の養護教諭への適用について
- ウ 冷暖房費の予算確保について
- エ 持ち帰り時間の把握について
- オ 部活動手当について
- カ PTA 業務と勤務時間の割振りについて
- キ 外部団体によるハラスメント相談窓口について

(2) 令和4年11月2日

- ア 人事委員会勧告等について
- イ 会計年度任用職員の期末手当等について
- ウ 教員の未配置状況について
- エ FCS の容量について
- オ 給与月額7割措置について
- カ 情報提供と意思確認について
- キ 特定管理監督職群の特例任用について

(3) 令和4年11月21日

- ア 人事委員会勧告等について
- イ 定年引上げについて
- ウ 部活動手当について
- エ 部活動検討委員会について
- オ 部活動引率業務について
- カ 持ち帰り時間の把握について
- キ 特別支援学校における休憩時間について
- ク 小名浜海星高校における校舎間移動について

4 福島県学校事務労働組合

(1) 令和4年4月27日

- ア 学校事務の共同連携と主任主査の拡大について
- イ 公務貢献と人事評価制度について
- ウ 定年延長について

- エ 事務強化加配及び復興加配について
- オ 短時間再任用職員の配置について
- カ 学校事務職員の多忙化について
- キ 任期付職員の任用期間について
- ク 給食費の公会計化について
- ケ セクハラ・パワハラ調査について
- コ 事務職員の超過勤務の把握について

(2) 令和4年11月4日

- ア 人事委員会勧告等について
- イ 高速道路利用の7日間ルールについて
- ウ 定年引上げスケジュールについて
- エ 特定管理監督職群の特例任用について
- オ 定年前再任用短時間勤務について
- カ 高齢者部分休業について
- キ 定年に係る情報提供について
- ク 退職手当について
- ケ 職専免の適切な取扱いについて
- コ 金融機関の手数料の予算化について

(3) 令和4年11月22日

- ア 人事委員会勧告等について
- イ 高速道路利用の7日間ルールについて
- ウ 新たな主任主査の任命について
- エ 再任用短時間勤務職員の配置について
- オ 事務職員の加配について
- カ 正規職員以外の募集状況について
- キ 職専免の適切な取扱いについて
- ク 給食費の公会計化について
- ケ 再任用職員の給与について
- コ セクハラ・パワハラ調査について
- サ 事務職員の採用年齢引き上げについて

第10節 審査請求事件及び訴訟事件

1 審査請求事件

令和5年3月31日現在、審査請求事件として審理中のものは1件であり、その概要及び進行状況等は下表のとおりである。

請求事件名	請求年月日	請求の内容	請求者	備考
不利益処分取消請求事件	令4.6.10	令4.5.20付け懲戒処分についてその取消しを請求	公立学校 教員	審理中

2 訴訟事件

令和5年3月31日現在、訴訟事件として係属中のものは2件、令和4年度中に判決等があったものは1件であり、その概要及び進行状況等は下表のとおりである。

請求事件名	請求年月日	請求の内容	請求者	備考
安全な場所で教育を受ける権利の確認等請求控訴事件	令3.3.15	安全な場所で教育を受けることができる権利の確認等	県内住民 多数	係属中
損害賠償請求事件	令4.9.2	勤務校でのパワハラによる早期退職等の損害賠償を請求	元公立学校 教員	係属中
隣地使用承諾等請求事件	令4.12.21	富岡高校の敷地から隣接する民地へ倒れた木を撤去することの承認及び工事の妨害禁止を請求	福島県	令5.3.17判決 (全部勝訴)

第11節 公益法人等の指導等並びに公益信託の状況

1 公益法人等

令和5年3月31日現在、県教育委員会の所管に属する公益法人等は47法人である。

各法人から事業報告書・収支決算書、事業計画書、収支予算書等の提出を求めた。

法人ごとの内訳は下表のとおり。

法人種別	所管する法人数	令和4年度に公益法人又は一般法人に移行した法人数
公益財団法人	25	0
公益社団法人	2	0
一般財団法人	17	0
一般社団法人	2	0
特例民法法人	1	—
計	47	0

2 公益信託

令和5年3月31日現在、県教育委員会の所管に属する公益信託は3件である。

なお、令和4年度新たに引き受けを許可した公益信託はない。

第12節 表彰及び叙勲

令和4年度教育・文化関係表彰式は、11月1日(火)ビッグパレットふくしま、令和5年2月1日(水)杉妻会館において行われた。

また、文部科学大臣による地方教育行政功労者表彰式は、10月27日(木)文部科学省講堂、また、教育者表彰式は9月5日(月)国立劇場において行われた。

1 教育・文化関係表彰

(1) 地方教育行政功労者(5名)

(前)伊達市教育委員会委員	三品清重郎
郡山市教育委員会委員	阿部 晃造
(前)小野町教育委員会委員	大知里義市
磐梯町教育委員会委員	宮森 優治
(前)南会津町教育委員会委員	渡部 謙一

(2) 学校教育功労者(15名)

福島市立福島第二小学校長	伏見 珠美
福島市立福島第二中学校長	丹治 光夫
福島市立福島第三中学校長	渡部 光毅
石川郡石川町立石川小学校長	渡辺 惣吾
石川郡石川町立石川中学校長	富岡 信
白河市立白河第二小学校長	井上久仁夫
東白川郡棚倉町立棚倉小学校長	鈴木 雅人
双葉郡大熊町立学び舎ゆめの森校長	佐藤 由弘
いわき市立平第一中学校長	塚本 英樹
福島県立福島高等学校長	佐藤 弘樹
福島県立福島商業高等学校長	松浦 冬樹
福島県立福島工業高等学校長	鈴木 康隆
福島県立福島西高等学校長	遠藤 均
福島県立相馬高等学校長	瓜生 康弘
福島県立聴覚支援学校長	杉山 裕恵

(3) 社会教育関係

ア 社会教育功労者(2名)	
西郷村社会教育委員長	花安 紀夫
いわき市社会教育委員の会議議長	神山 敬章
イ 功績顕著な団体・施設(4団体・3施設)	
(社会教育団体)	
郡山市立安積中学校父母と教師の会	
須賀川市立西袋第一小学校教育活動後援会	
読み聞かせ会「あのね」	
南会津郡南会津町立南郷小学校父母と教師の会	
(社会教育施設)	
郡山市立富田東地域公民館	
会津若松市大戸公民館	
南会津町中央公民館	

(4) 文化財保護関係

ア 功績顕著な団体(2団体)	
御宝殿熊野神社稚児田楽・風流保存会	
慶徳稲荷神社お田植まつり保存会	

(5) 学校体育・学校保健関係

ア 学校保健功労者(3名)	
(元)白河市立東中学校学校薬剤師	有賀 裕子
(元)いわき市立湯本第一小学校学校医	織内 素生
(元)いわき市立湯本第一中学校学校医	根本 勝也
イ 功績顕著な団体(1団体)	
中一小地域ぐるみで見守り隊	

(6) へき地教育関係

ア へき地教育功労者(2名)	
田村市立大越小学校長	平塚 裕二
会津若松市立第二中学校長	小林 稔
イ 功績顕著な団体(1団体)	
南会津郡南会津町立荒海小学校	

(7) 特別支援教育関係

- ア 特別支援教育功労者(2名)
 - 福島県立郡山支援学校長 齋藤 恵子
 - 福島県立平支援学校長 柳沼 哲

- 郡山市教育委員会教育長 小野 義明
- (前) 棚倉町教育委員会委員 八槻 浩子
- (前) 北塩原村教育委員会委員 鈴木 力雄
- 新地町教育委員会教育長 佐々木孝司

(8) 永年勤続関係

	小学校	中学校	県立学校	教育庁	計
校長	30	6	6		42
教頭、副校長	22	17	8		47
教員等	198	109	161		468
教育庁				20	20
計	250	132	175	20	577

(2) 教育者表彰(3名)

- 石川郡石川町立石川小学校長 渡辺 惣吾
- 双葉郡大熊町立学び舎ゆめの森校長 佐藤 由弘
- 福島県立福島高等学校長 佐藤 弘樹

(9) 特別功績者

- ア 児童・生徒(団体)の部(5団体)
 - 郡山市立橋小学校合奏部
 - 郡山市立郡山第一中学校合唱部
 - 郡山市立郡山第二中学校管弦楽部
 - 郡山市立郡山第七中学校合唱部
 - 福島県立ふたば未来学園中学校男子バドミントン部
- イ 優秀教職員の部(18名)
 - 桑折町立伊達崎小学校 教諭 小野 紘子
 - 大玉村立大山小学校 教諭 佐藤 圭美
 - 郡山市立金透小学校 主幹教諭 佐藤 正命
 - 白河市立大信小学校 教諭 小松 荘子
 - 棚倉町立棚倉小学校 教諭 佐藤 真理
 - 塙町立塙小学校 教諭 森 裕美子
 - 湯川村立勝常小学校 教諭 佐藤 信野
 - 富岡町立富岡小学校 主任主査 加勢 法子
 - 福島市立福島第四中学校 教諭 阿部 大輔
 - 郡山市立明健中学校 教諭 長谷川光恵
 - 須賀川市立第一中学校 養護教諭 花井 千春
 - 会津若松市立第二中学校 教諭 渡部 裕也
 - 南会津町立田島中学校 教諭 星 由起子
 - 福島県立川俣高等学校 教諭 廣瀬 了之
 - 福島県立耶麻農業高等学校 教諭 穴澤由貴子
 - 福島県立いわき湯本高等学校 教諭 渡部久美子
 - 福島県立勿来高等学校 教諭 清水堅香子
 - 福島県立平支援学校 教諭 鈴木のぞみ
- ウ 若手教職員奨励の部(3名)
 - いわき市立桶売小学校 栄養教諭 佐藤 礼奈
 - 田村市立都路中学校 教諭 山本恒河沙
 - 福島県立郡山商業高等学校 教諭 原 義治

3 春・秋・高齢者叙勲、死亡叙位・叙勲

(1) 令和4年春の叙勲

- ア 瑞宝小綬章
 - 富田 昭夫(教育功労 元福島県立福島高等学校長)
 - 新田 銀一(教育功労 元福島県立葵高等学校長)
- イ 瑞宝双光章
 - 斎藤 龍雄(教育功労 元二本松市立岳下小学校長)
 - 菅野 健一(教育功労 元郡山市立金透小学校長)
 - 石川 哲夫(教育功労 元いわき市立小名浜第一小学校長)
 - 鈴木 昭雄(教育功労 元福島市立福島第一中学校長)
 - 武藤 公夫(教育功労 元郡山市立郡山第四中学校長)
 - 村井 弘(教育功労 元いわき市立小名浜第一中学校長)

(2) 令和4年秋の叙勲

- ア 瑞宝小綬章
 - 佐藤 馨(教育功労 元福島県立安積高等学校長)
 - 平岩 典男(教育功労 元福島県立会津高等学校長)
 - 二本松義公(教育功労 元福島県立相馬高等学校長)
- イ 瑞宝双光章
 - 久賀 孝子(教育功労 元本宮市立本宮小学校長)
 - 小泉 裕明(教育功労 元二本松市立二本松北小学校長)
 - 田口 和憲(教育功労 元石川町立石川中学校長)
 - 菅家 敏之(教育功労 元会津若松市立第一中学校長)
 - 三瓶 准一(教育功労 元福島県立白河高等学校長)

(3) 高齢者叙勲(令和4年4月1日～令和5年3月1日発令)

- ア 瑞宝小綬章(教育功労)
 - 田澤 正敏(元福島県立猪苗代高等学校長)
 - 樋口 和史(元福島県立梁川高等学校長)
 - 大竹 次男(元福島県立田島高等学校長)
 - 熊田 廣榮(元福島県立須賀川養護学校長)
- イ 瑞宝双光章(教育功労)
 - 石山十二郎(元いわき市立汐見が丘小学校長)
 - 佐野 孝夫(元会津高田町立赤沢小学校長)
 - 白川 仁一(元西郷村立西郷第二中学校長)
 - 初瀬川 昂(元会津高田町立第一中学校長)
 - 星 輝明(元矢祭町立石井小学校長)
 - 小宅 章夫(元いわき市立勿来第二小学校長)
 - 後藤 桂一(元新地町立新地小学校長)
 - 三瓶 俊明(元表郷村立表郷中学校長)
 - 鈴木 正美(元棚倉町立棚倉中学校長)
 - 田部 良宣(元喜多方市立慶徳小学校長)
 - 星 善吾(元福島市立福島第三小学校長)

2 文部科学大臣表彰

(1) 地方教育行政功労者表彰(7名)

- ア 都道府県・指定都市教育委員会関係
 - (前) 福島県教育委員会教育長 鈴木 淳一
 - 福島県教育委員会委員 浅川なおみ
- イ 市町村教育委員会関係
 - (前) 大玉村教育委員会教育長 佐藤 吉郎

三星 和夫 (元会津高田町立藤川小学校長)
齋藤 實 (元郡山市立郡山第三中学校長)
齋藤 義明 (元会津高田町立尾岐小学校長)
白岩 晃夫 (元郡山市立逢瀬中学校長)
白坂 昇 (元矢吹町立矢吹中学校長)
杉崎 秀信 (元相馬市立山上小学校長)
関根 照夫 (元玉川村立須釜中学校長)
山本佑一郎 (元会津若松市立大戸中学校長)
横山 更力 (元いわき市立久之浜中学校長)
伊藤 惇 (元二本松市立安達太良小学校長)
松本 和夫 (元いわき市立錦小学校長)
渡辺 文男 (元郡山市立桑野小学校長)
石川 隆夫 (元西郷村立羽太小学校長)
橋谷田光雄 (元いわき市立草野中学校長)
星 博 (元小野町立小野中学校長)
羽染 健一 (元新鶴村立新鶴小学校長)
秋川 傳次 (元玉川村立須釜小学校長)
星 桂太郎 (元中島村立中島中学校長)
本田 邦夫 (元福島市立信夫中学校長)
大竹 英智 (元桑折町立醸芳小学校長)
横田亀久恵 (元郡山市立片平小学校長)
齋藤 浩 (元梁川町立白根小学校長)
佐々木 晋 (元相馬市立中村第一中学校長)
矢内 孫次 (元いわき市立大野中学校長)
矢吹 幸久 (元いわき市立好間中学校長)
伊藤 一博 (元いわき市立上遠野小学校長)
三本松 隆 (元北会津村立荒館小学校長)
高荒 敏明 (元福島市立余目小学校長)
坪井 洋三 (元郡山市立守山中学校長)
人見 道雄 (元矢吹町立三神小学校長)
柳沼 正美 (元郡山市立桃見台小学校長)
山内 力雄 (元郡山市立郡山第四中学校長)
江井 芳朗 (元原町市立原町第二中学校長)
平野 裕 (元下郷町立檜原小学校長)
前田 英明 (元富岡町立富岡第二小学校長)
荒川 澄 (元鹿島町立八沢小学校長)
桑名 孝雄 (元郡山市立安積第三小学校長)
齋藤 弘 (元岩代町立百目木小学校長)
白坂 瑛 (元塙町立笹原小学校長)
須永 健司 (元いわき市立好間第四小学校長)
松本 英夫 (元安達町立油井小学校長)
佐久間 正 (元本宮町立本宮第一中学校長)
目黒 正 (元鹿島町立真野小学校長)

(4) 死亡叙位・叙勲

《令和4年度》

ア 従五位・瑞宝小綬章

小菅富士雄 (元福島県立郡山北工業高等学校長)
青津 直 (元福島県立会津工業高等学校長)
松崎 肇 (元福島県立猪苗代養護学校長)
鈴木 昭彦 (元福島県立西会津高等学校長)

成田 努 (元福島県立白河旭高等学校長)
イ 従五位・瑞宝双光章
高橋 忠夫 (元南相馬市立金房小学校長)
ウ 従五位
砂子田敦博 (元福島県立福島高等学校長)
結城 勝夫 (元福島県立郡山高等学校長)
花澤 繁 (元福島市立杉妻小学校長)
星 輝夫 (元白河市立白河中央中学校長)
松本 裕也 (元郡山市立喜久田小学校長)
嶋原 弥 (元福島県立盲学校長)
小野田宗郎 (元富岡町立富岡第一中学校長)
大槻 忠 (元福島県立福島西高等学校長)
佐藤 暹 (元福島県立福島北高等学校長)
佐竹 重男 (元福島県立会津女子高等学校長)
武田 昭三 (元白沢村立白岩小学校長)
エ 正六位・瑞宝小綬章
松本 義治 (元福島県立磐城農業高等学校長)
高山紀代子 (元福島県立会津養護学校長)
オ 正六位・瑞宝双光章
野地 清重 (元福島市立水原小学校長)
山田 善治 (元福島市立庭坂小学校長)
小野金次郎 (元いわき市立永崎小学校長)
小柴 久市 (元会津若松市立一箕中学校長)
加藤 宏之 (元南郷村立川谷中学校長)
佐藤 泰 (元会津美里町立高田中学校長)
渡邊 傳衛 (元原町市立原町第三中学校長)
稲村 功 (元いわき市立平第二中学校長)
木幡 喜伴 (元いわき市立湯本第一小学校長)
酒井 義浩 (元いわき市立小名浜第一中学校長)
吉野 純一 (元いわき市立小名浜第一中学校長)
弓田 仁 (元会津本郷町立本郷第一小学校長)
渡邊 護 (元いわき市立小名浜第二中学校長)
田崎 宏 (元中島村立滑津小学校長)
高橋 忠 (元福島市立立子山小学校長)
カ 正六位
渡部 義男 (元金山町立横田小学校長)
星 義夫 (元会津若松市立第三中学校長)
内田 利男 (元浅川町立浅川中学校長)
永田 融司 (元川俣町立福沢小学校長)
田茂山 實 (元郡山市立安積第二小学校長)
佐藤 孝二 (元会津坂下町立坂下小学校長)
菊池 理夫 (元矢祭町立関岡小学校長)
渡部 光裕 (元猪苗代町立月輪小学校長)
星 孝男 (元河東町立河東第三小学校長)
大平 喜昭 (元いわき市立植田小学校長)
金澤 武男 (元福島市立岳陽中学校長)
鎌田 益實 (元浪江町立荊野小学校長)
石井喜美雄 (元いわき市立小名浜第一小学校長)
海野 清瀬 (元福島県立西郷養護学校長)
田崎 富雄 (元白河市立白河中央中学校長)

伊藤 行和（元福島県立磐城女子高等学校校長）
 古宇田常雄（元いわき市立赤井中学校校長）
 今野 武（元相馬市立飯豊小学校校長）
 佐久間コト（元船引町立堀越小学校校長）
 長谷川浩一（元柳津町立柳津小学校校長）
 後藤 桂一（元新地町立新地小学校校長）

キ 従六位・瑞宝双光章

月田 敏雄（元下郷町立江川小学校校長）
 根本 清（元鏡石町立第一小学校校長）
 肥田野全史（元会津若松市立第四中学校校長）
 矢吹 哲三（元二本松市立安達中学校校長）
 藤原 光夫（元いわき市立玉川中学校校長）
 安島 将（元いわき市立勿来第一中学校校長）
 菅原 治（元猪苗代町立千里小学校校長）

ク 従六位

金田 充夫（元喜多方市立岩月小学校校長）
 高野 弘道（元いわき市立平第一小学校校長）
 蓬田 文雄（元須賀川市立第三中学校校長）
 岩谷 和夫（元矢吹町立公立学校歯科医）
 鈴木 啓司（元西郷村立羽太小学校校長）
 平澤 一郎（元いわき市立平第一中学校校長）
 齋藤 公郎（元いわき市立勿来第一中学校校長）

ケ 正七位・瑞宝双光章

岡部 泰（元いわき市立錦東小学校校長）

コ 正七位

星 英男（元只見町立明和小学校校長）
 山本佑一郎（元会津若松市立大戸中学校校長）

令和4年8月19日（高等学校）

令和4年8月19日（大学・高等専門学校）

(イ) 震災特例採用

令和4年8月19日

ウ 貸与状況

区 分	継続貸与	新規貸与		計
		応募者	貸与者	
高等学校 (うち震災特例)	123 人 (44 人)	61 人 (18 人)	57 人 (18 人)	180 人 (62 人)
大 学 高等専門学校	145 人	41 人	37 人	182 人
大学等 入学一時金	—	32 人	31 人	31 人
計	268 人	134 人	125 人	393 人

2 福島県高等学校定時制課程及び通信制課程 修学資金貸与制度

(1) 貸与月額

定時制課程

1～4 学年 14,000 円

通信制課程

1～4 学年 14,000 円

(2) 令和4年度の貸与状況

学 年 別	定時制	通信制	計
1 年 生	0 人	0 人	0 人
2 年 生	0 人	0 人	0 人
3 年 生	2 人	0 人	2 人
4 年 生	0 人	0 人	0 人
計	2 人	0 人	2 人

第 13 節 奨学育英

1 福島県奨学資金

(1) 貸与金額

区 分	貸 与 月 額
高等学校	国公立 自宅 18,000 円
	自宅外 23,000 円
	私 立 自宅 30,000 円
	自宅外 35,000 円
高等専門学校	18,000 円
大 学	国公立 35,000 円
	私 立 40,000 円
入学一時金 (H25～)	(一括貸与) 500,000 円

(2) 令和4年度の貸与状況

ア 募集期間

(ア) 在学採用

令和4年4月入学以降～6月30日

(イ) 震災特例採用

令和4年4月入学以降～6月30日

イ 奨学生決定

(ア) 在学採用

